



早稲田大学日本語教育学会 2024 年度大会プログラム



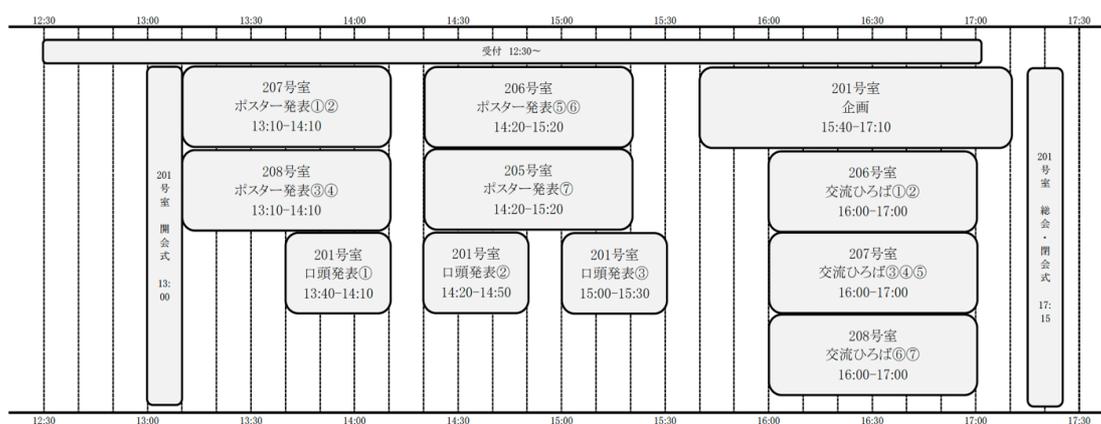
- 【日時】 2024 年 9 月 14 日 (土) 13:00～17:25
 【会場】 早稲田大学早稲田キャンパス 22 号館 2 階
 【参加費】 学生会員・一般会員無料、維持会員 1000 円、非会員 500 円
 (会員・非会員ともに事前申込をお願いします。非会員の方は、事前申し込みの上、指定された口座に参加費をお振り込みください。)

※ 本学会は紙媒体の予稿集は配布しません。9 月 6 日より学会ホームページからダウンロード可能になります。ダウンロード、または、印刷の上、ご参加ください。

受付	12:30 (22 号館 2 階エレベーター前)			
開会式	13:00-13:10 (201 号室)			
ポスター 発表	13:10-14:10 (207 号室)	13:10-14:10 (208 号室)		
	①ベトナム人日本語学習者ほどのレベルから漢越語を媒介として漢字・語彙を学ぶのか 上本洋平 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)	③日本語学習者の音声習得を促す自律学習支援 — 韓国人日本語学習者を対象として— 大久保雅子 (早稲田大学日本語教育研究センター) 趙允彬 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)		
	②医療専門学校の看護教員が抱く日本語指導の困難について — 初級の医療留学生を対象とした指導から— 山西智香 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)	④海外での長期教育実習における実践報告 — それぞれのフィールドとどのように関わったのか— に着目して— 宮川裕士朗・松隈杏梨 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)		
	14:20-15:20 (206 号室)	14:20-15:20 (205 号室)		
	⑤「第二言語習得」という用語を見直す可能性 — 多様化する社会に生きる日本語話者の視座から「第二言語」と「習得」を論じる— 李思儀 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)	⑦協働省察で促される教育観の自覚と再構築 — 実習生のチームティーチング後の対話から— 櫻庭律子・安柏林・嘉数貴美恵・ヒョウケイテイ (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)		
	⑥日本語教育における人生の物語を語る、書く意義 王婧雯 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)			
口頭発表	13:40-14:10 (201 号室)	14:20-14:50 (201 号室)	15:00-15:30 (201 号室)	
	①韓国人学習者の特殊拍の知覚における知識の関わり — 動詞テ形の聞き取りに着目して— 沈 希津 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)	②インドネシア語と日本語の初対面会話における「第三者ほめ」の表現方法 Mutia KUSUMAWATI (早稲田大学日本語教育研究センター)	③メンタル不調を抱える日本語教師の漢字指導に関する難しさ — カウンセリングでの語りから— 濱川祐紀代 (早稲田大学日本語教育研究センター)	
	15:40-17:10 (201 号室)			
企画	日研修生が語る「日本語教育と私のキャリア」 — 修了生との対話を通して自身のキャリアを考える— 【企画者】 本間祥子 (千葉大学) ・ 鮑本弘平(早稲田大学) ・ 古賀万紀子 (神田外語大学) 【発表者】 龍田幸治 (ソルクリエイト株式会社) ・ 三谷彩華 (江戸川大学) ・ 張熙佳 (新東方前途株式会社)			

交流ひろば	16:00-17:00 (206号室)	16:00-17:00 (207号室)	16:00-17:00 (208号室)
	①大学の日本語中級レベルにおける授業の工夫 —CJL「総合日本語3」の場合— 秋山麻衣耶・李ジョン美・岡田朋美・杉本美穂・寺浦久仁香・松島調・大久保雅子 (早稲田大学日本語教育研究センター)	③AIが奏でる日本語学習 書籍：楽しく学ぶ新しいアプローチ 劉玲伶 (株式会社 ProoProo)	⑥「気づいて学ぶ日本語」の実践報告 —学習者の気づきとアウトプットに着目して— ブエノダシルバジュニオル アントニオマルコス・佐藤葵・長谷川桃子・趙允彬 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)
	②大学の日本語中級レベルにおける授業の工夫 —CJL「総合日本語4」の場合— 安藤博子・加藤真実子・鈴木修子・頓所満枝・藤本朋美・松元敬子・水田佳歩・三好裕子 (早稲田大学日本語教育研究センター)	④学部留学生対象日本語科目「日本語文献読解と要約」の授業実践 —複数テキストの読解と要約を主として— 湯浅千映子 (大阪観光大学)	⑦理工系の初級日本語学習者向けの教室活動 劉羅麟 (東京大学大学院工学系研究科)
	⑤年少者の日本語教育 インターナショナルスクールにおける日本語教育実践 —外国語・第二言語として日本語を教える授業の在り方及び意味づけ— トロイツカヤ ナターリヤ (ブリティッシュスクールイン東京日本語科)		
総会・閉会式	17:15-17:25 (201号室)		

プログラム案内図



以上